# 屬所私信品切

相談・お問い合わせ(平日8:15~17:00) 健康福祉課 20175-28-5800

# 【乳幼児健診】

とき 11月5日(水) 保健福祉センター ところ

3歳6ヶ月児: R4年1~2月生 対象者 2歳6ヶ月児: R5年2~3月生 1歳6ヶ月児: R6年1~3月生

児 : R7年1~3月生

とき 12月10日(水) ところ 保健福祉センター

3歳6ヶ月児:R4年3月生 対象者

2歳6ヶ月児: R5年4月生 1歳6ヶ月児:R6年4月生

児 : R7年4~5月生

# 【赤ちゃん教室】

とき 11月28日(金) ところ 保健福祉センター 対象者 R6年9~10月生

R7年4~ 5 月生

\*対象者には、個別に通知い たします。詳細は、個別通知 をご確認ください。

\*対象者には、個別に通知いたします。詳細は、個別通知をご確認ください。

#### ◆予防接種◆

\*接種希望日の1~2週間前に医療機関へ予約し、 接種してください。

\*医療機関によって、実施していない予防接種もありますので、 必ずお問い合わせのうえ、接種をすすめてください。

指		定		医	療	ħ	幾	関	電話番号
東	通	村	東	通	村	診	療	所	28-5111
	つ	뉴	ち	ば	クリ	J <u> </u>	ッ	ク	33-8001
ਰ			どん	υ < <u>ν</u>	つこど	もクリ	リニッ	ック	24-5656
<u>ی</u>			菊		池	医		院	24-1276
			北村	医院穿	むつレラ	ディスク	フリニ	ック	22-2135

\*定期接種には、対象年齢が設けられています。お子さんの母子 手帳を確認し、接種し忘れのないようにしましょう。

## 【健診結果説明会のお知らせ】

\*下記日程にて、健診結果をお返しします。ぜひご参加ください。

日程	11月6日(木)	11月7E
対象者	10月4・10日に住民健診を	受診された方
会 場 及び 時 間	●蒲野沢山あいの里 9:10~10:00 ●猿ヶ森農民研修センター 10:45~11:30 ●上田屋能舞の館 13:15~14:00 ●石蕨平集会所 14:40~15:30	●保健福祉も 9:00~11:0

●保健福祉センター 9:00~11:00

11月7日(金)

\*保健師・栄養士からの集団指導のほか、個別相談も行っていま す。健診結果をそのままにせず、自分自身の生活の振り返りや今 後の生活習慣の改善に役立ててください。

\*精密検査が必要と判断された方は、早めに医療機関を受診し、 結果を健康福祉課 保健師までお知らせください。

#### ◆1月の住民健診について◆

- ・1 月に今年度最後の住民健診があります。健診希望の方 は健康福祉課までご連絡ください。
- 大腸がん検診について
- →健診日を含め5日前の便の採取をお願いし ます。検便は1日分でも検査可能です。
- 1月25日(日) に予定していた乳がん検診

は、申し込み人数が少ないため中止とさせていただきます。 申し込みをされていた方には、個別に連絡致します。

### ◇バランスボール教室◇

とき 12月23日(火)

ところ 保健福祉センター

時 間 10:00

対象者 小学生 10 名程度

申込み 健康福祉課

#### ◇母子手帳交付◇

保健師が不在の場合 もありますので、母 子手帳交付を希望さ れる場合は、事前に 健康福祉課までご連 絡をお願い致します

# 【キッズルーム】

保健福祉センターを遊び場として開放しています。 保護者間の交流や情報交換の場ともなっていますの で、ぜひみなさん、遊びに来てください。

とき 12月19日(金)

保健福祉センター

時 間 10:00~12:00

対象者 未就学児と保護者

12月は クリスマス製作です

#### 【キッズルーム】

9月10日(水)、保健福祉センターにてキッズル ームを行いました。ちょっと早めのハロウィン製作 や、ふわふわ遊具など子どもも保護者も楽しく過ごし ていました。

次回は、12月にクリスマス製作を予定しています ので、みなさん遊びに来てください★





#### 11月14日は≪世界糖尿病デー≫

糖尿病は初期の段階では自覚症状がほとんどなく、 血糖値が上昇すると「のどが非常に乾く」「尿が多い」 「手足のしびれ」「体重減少」などの症状が出始めます。 糖尿病は遺伝的な体質に加え生活習慣の乱れが大きく 関わる病気です。普段から暴飲暴食を避け、適度な運動 を心がけましょう。

糖尿病が進行すると、様々な合併症が引き起こされ ます。中でも「糖尿病性網膜症」「糖尿病性神経障害」 「糖尿病性腎症」は「三大合併症」と言われています。

糖尿病の症状が悪化し、自覚症状が出てから治療を 開始するのではなく、年に1回の健診で「早期発見・早 期治療」を心がけましょう。